



助産学専攻科のご案内

2026

 **獨協医科大学 助産学専攻科**
Dokkyo Medical University Graduate Program of Midwifery

もっと深く、さらに高く、そして温かく。
私たちだからできる、助産師教育があります。
助産の知識、技術、そしてマインドを学びます。

助産学専攻科長 礒山 あけみ

近年の出生数の減少や出産年齢の高齢化、平均寿命の伸長は、女性と家族に様々な影響をもたらしております。これからますます女性と家族への支援は重要課題です。

この時代の助産師に求められる能力は確かな知識・技術及びマインドです。本学では、女性と家族に寄り添い、そして、専門職として一生涯学び続け活躍していただける方を期待しています。



学びの領域

基礎助産学領域

女性と家族の健康を支援する助産師としてのアイデンティティを培うこと、専門職として助産に関連する現象に対する基本的知識・エビデンスを学ぶことを主眼としています。基本的な思考と知識を修得します。

助産学概論、ウィメンズヘルス概論、性と生殖の形態・機能、周産期医学、乳幼児発達論、家族の心理・社会学、生殖と生命倫理の7科目を設置しています。

助産学実践領域

周産期の母子と家族を中心にケアするための基本的知識と技術・エビデンスを修得するために12科目設置しています。助産診断・技術学では、周産期の知識とアセスメントを中心に学ぶために、妊娠期、分娩期、産褥期・新生児期、乳幼児期およびハイリスクの科目を設置しています。また助産師に必要な基礎技術を確実に修得するために、助産診断・技術学演習、健康教育方法論を設定しました。ハイリスク妊産婦への支援も助産師教育で修得すべき内容として科目を設定しました。



助産学発展領域

助産ケアをより充実させ、助産の向上と発展に寄与するための知識と技術を修得するために、助産学研究、Evidence-Based Practiceを設置しています。また、女性の生涯の健康を支援するための能力を修得するために、ウィメンズヘルス支援の科目を設置しています。

科目一覧

科目区分	授業科目の名称	単位時間	時間数	コマ数	単位数		修了要件
					必修	選択	
基礎助産学領域	助産学概論	15	15	8	1		必修 36 単位 ＋ 選択 1 単位以上
	ウィメンズヘルス概論	15	15	8	1		
	性と生殖の形態・機能	15	15	8	1		
	周産期医学	15	15	8	1		
	乳幼児発達論	15	15	8	1		
	家族の心理・社会学	15	15	8	1		
	生殖と生命倫理	15	15	8	1		
	小計（7 科目）						
助産学実践領域	助産診断・技術学Ⅰ（妊娠期）	15	30	15	2		
	助産診断・技術学Ⅱ（分娩期）	15	30	15	2		
	助産診断・技術学Ⅲ（産褥期・新生児期）	15	30	15	2		
	助産診断・技術学Ⅳ（乳幼児期）	15	30	15	2		
	助産診断・技術学Ⅴ（ハイリスク）	15	15	8	1		
	助産診断・技術学演習	30	60	30	2		
	健康教育方法論	30	30	15	1		
	地域母子保健	15	30	15	2		
	助産管理学	15	30	15	2		
	助産学実習Ⅰ（継続事例実習）	45			1		
	助産学実習Ⅱ（分娩介助実習）	45			10		
	助産学実習Ⅲ（助産管理実習）	45			1		
小計（12 科目）							
発展領域 助産学	助産学研究	30	30	15	1		
	ウィメンズヘルス支援	15	15	8		1	
	Evidence-Based Practice	15	15	8		1	
	小計（3 科目）						
					36	1 以上	37 単位以上

年間スケジュール

月	前期						後期					
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
スケジュール	入学式	前期講義及び試験				夏季休業	分娩介助チエック学内	助産学実習Ⅱ (病院)		冬季休業	国家試験対策	後期講義
								助産学実習Ⅲ (助産所)			助産師国家試験	修了式
助産学実習Ⅰ 妊産婦継続 (病院)												



2025年度 実習施設(予定)

病院

- ・ 獨協医科大学病院
- ・ 獨協医科大学埼玉医療センター
- ・ 医療法人恵愛会 恵愛病院
- ・ 済生会宇都宮病院
- ・ 医療法人天貴会 大野医院

助産院

- ・ ことり助産院 (鹿沼市)
- ・ すこやか助産院 (江東区)
- ・ はとがや助産所 (川口市)

● 2026年度 一般入学試験

募集人員	8名程度
出願期間	2025年8月25日(月)～9月10日(水)
入学検定料	30,000円
選抜方法	専門科目試験(母性看護学・小児看護学)、小論文、面接および提出書類を総合的に判定して選考
試験期日	9月20日(土)
合格発表	10月3日(金) 10:00
入学手続	10月14日(火)～17日(金)

● 学費

入学金	200,000円
授業料	900,000円
実習費	500,000円
計	1,600,000円



● 助産学専攻科
Webサイト
「受験生の皆さん」



修了生からのメッセージ

同じ目標を持った仲間と切磋琢磨し、互いに支え合うことで大きく成長できた短くも濃い一年でした。

いつも親身になって指導してくださる先生方がいることに加え、獨協医科大学病院で実習が行えるなど、充実した環境で学ぶことができました。

日々の課題や実習で大変なこともあると思いますが、助産学専攻科での一年はきっと自分の成長や自信に繋がります。仲間と励まし合いながら頑張ってください！

助産学専攻科 14期生 本田 蒼生

● 問い合わせ先

 **獨協医科大学 助産学専攻科**
Dokkyo Medical University Graduate Program of Midwifery

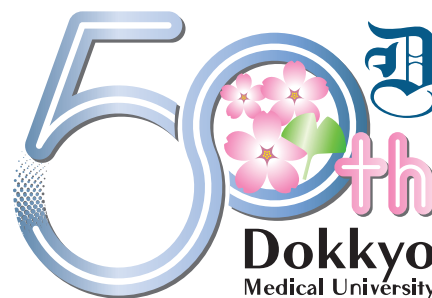
〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林880

獨協医科大学看護学部事務室 看護教務課

TEL 0282 (87) 2489

E-mail: kangogakubu@dokkyomed.ac.jp

<https://www.dokkyomed.ac.jp/dmu/>



信頼される医療人と未来を拓く研究者の育成を目指して
～伝統と創造 新たな挑戦～